

紙巻きたばこユーザーも快適に過ごせる環境に

ミリオン
1100朝霞店

【総台数1015台】

〈スモーククリア〉



加熱式たばこ喫煙可能エリアに「スモーククリア」を設置することで、紙巻きたばこユーザーもストレスなく喫煙できる

『ミリオン1100朝霞店』は、総設置台数1015台でコンビニや飲食店を併設する大型店。貸玉料金はパチンコが4円と1円、パチスロが20円、4円、2円と、幅広い世代のパチンコ・パチスロファンが楽しめるホールだ。

同店では改正健康増進法が施行された2020年4月から、エ

ルゴジャパンの喫煙ブース『スモーククリア』を導入している。『スモーククリア』は、たばこの煙、臭いを素早く除去する性能に加えて、ウイルスを99.995%除去する高性能フィルタを搭載。ブース周辺のウイルスを除去し、ホール内にクリーンな空気を提供する。

「内部排気ですぐに設置できますし、ウイルスを除去する空気清浄機としての役割も果たしてくれる点が導入の決め手でした。昨年4月には新型コロナウイルスの感染拡大が問題になっていたので、お客様が安心・安全に喫煙できる環境を整えました」と話すのは中村幸正副店長。

『スモーククリア』の設

置場所は、遊技しながらブースの喫煙状況を確認できる外通路、カウンタートイレなどの動線となる中央通路に設置している。

「遊技中の離席はお客様にとつてストレスです。お客様自身のタイミングで喫煙できるように、島中からブースを確認できる外通路に設置しました。離席時間を短縮することで、稼働ロスの削減にもなります。また、景品交換やお手洗い、休憩時など、離席したタイミングでも喫煙できるように、多くのお客様が行き交う中央通路にも設置しています」

今年4月22日にエリア初となる加熱式たばこ喫煙可能エリアを新設し、エリア内には『スモーククリア』1人用を5台設置。一部、加熱式たばこを吸いながら、安心・安全に遊技できる環境を整えた。

「加熱式たばこ喫煙可能エリア内に『スモーククリア』を設置したことで、喫煙されるお客様の6〜7割を占める紙巻きたばこユーザーの方もスムーズに喫煙でき



島中から喫煙ブースの使用状況が確認できる

きるようになりました。紙巻きたばこユーザーにとつても利便性が高く、ストレスのない喫煙環境を提案していくことが重要と考えました」

喫煙率の高いパチンコホール。今、加熱式たばこ喫煙可能エリアを新設するホールが全国的に増えているが、6〜7割を占める紙巻きたばこユーザーへの配慮が成功に導く要素となっている。

「コロナ禍で安心・安全が求められるからこそ、『スモーククリア』が必要。お客様の動線かつ使用状況が目視で確認できる場所に設置することで、紙巻きたばこユーザーのストレスも軽減します。『スモーククリア』は紙巻き・加熱式ユーザーがストレスなく、遊技できる環境を整えるために必要な喫煙ブースです」